2010 年 11 月 18 日

宇部まつり省エネ相談報告書

日　時　　2010 年 11 月 7 日（日）　11:00～16:00
場　所　　常盤通り　エコ広場
担当者　　松井民男（文責）
ブース機材（FKS 関連）

（1）　テント１張り　２間×3 間
（2）　パネル 2 面　　掲示物　北面：６枚
　　CO2 濃度計　東面外
（3）　長机　２台　　パソコン、プリンター、景品置き用　１台
　　相談者用－モニター、パンフレット置き用　１台
（4）　椅子　３脚　　相談者用　　２脚
　　スタッフ用　　１脚
（5）のぼり　2 本　　宇部市地球温暖化対策ネットワーク　１本
　　地球温暖化防止・省エネ相談　　１本
（6）立て看板　　省エネ診断案内、CO2 濃度計設置　　１枚
（6）　電気ドラム　１台　パソコンプリンター用(電源発電機)
（7）　景品　　ポリラップ、手帳、アメ

実施内容　　地球温暖化防止と省エネ活動推進

（1）　パネル展示
- 宇部市地球温暖化対策ネットワーク（きららマガジン掲載分）
- 地球温暖化防止省エネ相談
- しんきゅうさん
- グリーン電力証書
- エコワット
- 電力、水道料金

（2）　相談窓口開設

〇省エネ相談　　２件
「地球温暖化防止・省エネ相談記入シート」にて受付

〇省エネ診断　　３６件
- 「家電の使い方診断」の診断項目（12 項目）をモニター画面に表示し、回答を聞き取り、パソコン入力、処理後、診断結果をプリントアウト
- 診断は項目毎に、「できている」（4 点）「少しできている」（3 点）「あまりできていない」（2 点）「できていない」（1 点）の 4 段階で点数評価後、総得点数で総合評価した。
- 診断結果は、総点数により 4 ランク（金賞（90 点以上）、銀賞（75～89 点）、銅賞（50～74 点、努力しましょう（49 点以下））に分け、認定書を発行した。認定書には、項目毎に点数と努力すれば削減できる電気料金及び二酸化炭素排出量を記載し、全体で削減可能な電気料金、二酸化炭素排出量及び二酸化炭素

を吸収する杉の木の本数を記載した。

・ 認定書を発行する際、点数の低い部分についてアドバイスをおこなった。

・ 認定書は、診断結果により景品（金賞：ポリラップ＋手帳、銀賞：ポリラップ、銅賞：手帳）を添え、「省エネ家電おすすめ BOOK」と共に受診者へ手渡した。

感　想

（1） 省エネ診断、省エネ相談合わせて３８件であった。これは宇部まつりの人出を考えるとあまりにも少ない。

（2） 相談者の少ない理由として、下記の理由が考えられる。

① エコに対する認識が低い

② エコ広場に、まつりに対抗できるほどの魅力が足りない。

③ 呼び込み、宣伝が足りない。

（3） エコフェアーでは、その場で認定書が渡せない情況が発生したが、モニターを使用しながら直接パソコン入力することで、認定書を渡せない情況は改善した。

（4） 診断が１人づつになったため、一時に多人数を処理できなかった。（診断者が減った原因の一つ）複数人を処理できる方法の検討が必要。

（5） 「家電の使い方診断」の結果については、別紙の結果と解析を参照下さい。

写真

写真-1　省エネ相談ブース	写真-２　省エネ診断風景
写真-３　省エネ診断風景	